

産業宣教: OMCと第1、2、3 RUTC 答え (27)- 教授専門家礼拝 - 「契約を持った一人」(使 9:15)	<p>聖日1部：罪過のためのいけにえのおしえ（レビ 7:1-10）</p> <p><b>*序論</b></p> <p>▲聖書は最後の時には苦しみの時が来ると言っている。大きく2つのことが来る。気候にずっと問題がある。また、もう一つは精神的な問題が続けてくる。神様を分からないので、来るしかない。それゆえ、イエス様はすべての民族にこの福音が宣べ伝えられ、この福音があかしされなければならないと言われた。そのときに終わりが来る。</p> <p>▲今日、罪過のためのいけにえという話は、私たちの間違いで問題が来たものを使う。それを解決する礼拝をささげなさいということだ。その答えを見つけることをおしえと言う。みなさんが神様のみことばを信じて、本当に挑戦してみる必要がある。みなさんの病気、問題に挑戦してみる必要がある。</p> <p>▲聖書には原因を明らかにしているが、創3章、6章、11章、サタンの働きだ。ここからはやく抜け出さなければならない。それゆえ、神様が罪過のためのいけにえをささげて血のいけにえをささげなさいと言われるのだ。この答えを受ける罪過のためのいけにえのおしえとはなしに。</p> <p><b>1最も聖なるものなの(6回)→区別異なる身分</b></p> <p>▲それは最も聖なるものなのだ。これが答えて、おしえだ。聖なるものということは、区別された、異なるということだ。聖なる物、聖殿、聖徒。</p> <p>▲何が違っているのか。その暗やみに勝つ異なる力、最も区別された異なる力があるということだ。これを体験して、この契約を握らなければならぬ。(創3:15、創6:14、出3:18)十字架の力で暗やみの権威は打ち砕かれた。</p> <p><b>2祭司に(6回)→靈的な力を得なさい(異なる力)</b></p> <p>▲みなさんが礼拝を通じて残っている、ものすごい力、靈的な力を得なさい。身分だけ変えられたのではなく、靈的な力(能力)を得なさい。来ていのちのパンを食べなさい。これがすなわちキリストで、靈的な力を言う。暗やみにさ迷わず、いのちの光を照らしなさい。落胆せずに24祈りの香を上げなさい。すべてののろいは水で洗てしまなさい。すべての神殿に油を塗りなさい。聖靈の力で...そして次世代のために庭を作りなさい。そこにもとしひを消してはならない。それがおしえだ。</p> <p><b>3それで全焼のいけにえをささげなさい→御座の力(能力)回復</b></p> <p>▲それで全焼のいけにえ、神様に届けられる御座の力を得なさい。礼拝を正しく回復するとき、驚くべき働きが始まる。教会が正しく祈って、靈的戦いをしなければならない。</p> <p><b>*結論</b></p> <p>▲みなさんが今日、この契約を握って祈るように望む。キリストがみんなの産業に、歩みを止めて「あなたの信仰のとおりになるよう!」と言われれば終わりだ。</p> <p>▲今日、この契約、このおしえの中に入ってきてなさい。神様が準備された異なる身分の中に、神様が準備された異なる力の中に、神様が永遠に保証される御座の力の中に...今日、みなさんがこの契約を握っていざれる時間になることを望む。</p>	<p>聖日2部：種を入れない輪型のパンと種を入れた輪型のパンの教訓を教えなさい（レビ 7:11-14）</p> <p><b>*序論</b></p> <p>▲罪過のためのいけにえのおしえ→子どもたちに何を教えないければならないのか。種を入れない輪型のパンと種を入れた輪型のパンだ。</p> <p>赤ん坊を持ったときは、多くの変化とともに自分の本性、家系の本性が出てくる。子どもにそのまま伝えられる。それゆえ、胎児乳児の時は靈的に最も疎通がはやい時期だ。そして、社会の初めての経験をする子どもたちが幼児、幼稚部だ。そのとき、何を教えるのがとても重要だ。胎児乳児、幼児幼稚のときに入った福音は、一生続く。それで重要なだ。最後の時と言うことができる小学生部の時は基礎をみな整えるのだ。中学校に入れば事実は終わったのだ。方向がみな出ている。この間がどれくらい蔓藤が多いかわからない。それなら、その子のタラントが何を本当に祈った方が良い教師だ。大学生の時からは完全に包装を始める。社会に出て行く時は包装程度でなく、仮装をしなければならない。このように生きて老いて引退をするのだ。</p> <p>1)今なぜ地球上に多くの人々に靈的問題が来ているのか→幼い時に刻印されたことで、自分の位置を見つけて根をおろして、そうするうちに、ある日、それが本質になる。</p> <p>2)そのような中で神様はなぜRemnantをたてて苦しみの中に入れられたのか→既成世代が全く福音を伝えなかつたために、Remnantは苦しみの中に入つて、福音を伝えなければならない。</p> <p>3)世界のわざわいはなぜ続くのか→教会のゆえだ。暗やみとわざわいを止めることができるのは、教会しかないのでしなかつたから...</p> <p>▲それゆえ、私たちは今、Remnant訓練をさせるのだ。</p> <p>▲罪過のためのいけにえは何を言うのか。救われた感謝だ。罪過のためのいけにえのおしえは、Remnantに伝えることが何か。</p>	<p>伝道学:伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答え (27)「サミット」(使 1:8)</p> <p><b>1. 神様が用いられるサミット</b></p> <p>1) 灵的サミット 2) 技能サミット 3) 文化サミット</p> <p><b>2. 絶対計画の中にいるサミット</b></p> <p>1) 絶対契約(幕屋、神殿、教会) 2) 絶対旅程(237、いやし、サミット) 3) 絶対目標(神の国のこと、御座)</p> <p><b>3. 絶対能力</b></p> <p>1) 絶対不可能 2) 絶対可能</p> <p>区域メッセージ:二部 基礎メッセージ 基礎メッセージ 3「キリストの奥義」(マタ 16:13-20)</p> <p>シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」(マタ 16:16)</p> <p>序論 / なぜ人間にはキリストが必要なのか → 人間が解決できない三つの問題</p> <p>① サタン ② のろいとわざわい ③ 地獄の背景</p> <p><b>1. 聖書に約束された福音 - キリスト</b></p> <p>1) 預言と成就 - 創 3:15、6:14、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16 2) 三つの祭り - 過越祭、五旬節、仮庵祭 3) 三つの事件 - カルバリの丘、オリーブの山、マルコの屋上の間 4) 三つの契約 - ただキリスト(使 1:1)、ただ神の国(3)、ただ聖霊(8)</p> <p><b>2. キリストの奥義(ヨハ 19:30、マタ 16:13-20)</b></p> <p>1) 預言者 - 原罪の解決(ヨハ 14:6、ヘブ 10:20、使 4:12) 2) 祭司 - 罪、のろい、わざわいを解決(ロマ 8:1-2、マコ 10:45) 3) 王 - サタンの問題解決(ヨハ 3:8、ヘブ 2:14-15、コロ 1:13)</p> <p><b>3. キリスト体験(ヨハ 1:12)</b></p> <p>1) 信仰と受け入れ - ロマ 10:13、9-10、ヨハ 1:12、黙 3:20、マタ28:20 2) 救い - 身分、権威、祝福を回復 (1) 身分 - 神の子(ヨハ 1:12、ロマ 8:1-39) (2) 権威 - 祈りの答えと暗やみを縛り上げること(ヨハ 16:24、ルカ 10:19) (3) 祝福 - 世界福音化(マタ 28:18-20、マコ 16:15-20、使 1:8)</p> <p><b>4. キリストを味わうこと - 3つの祝福(マタ 16:17-19)</b></p> <p>1) 岩 - この告白の上に教会をたてる 2) ハデスの権威(サタン、罪、のろい、わざわい、地獄の背景)に勝つ 3) 天国のカギを与える - 祈りの答えの祝福を味わう</p> <p><b>5. キリストの命令 - 最大の委任</b></p> <p>1) マタ 28:18-20 2) マコ 16:15-20 3) ヨハ 21:15-18 4) 使 1:8、マタ 24:14</p> <p>結論 / キリストの証人、キリストの大天使(使 1:8、イペテ 2:9、イコリ 4:1-2)</p>
核心:第1、2、3 RUTC 答え (27)「わざわいと止める祈り運動」(I 列 18:41-46)			
核心:第1、2、3 RUTC 答え (27)「わざわいと止める祈り運動」(I 列 18:41-46)			
1. エリヤの決断 (I 列 18:16-40)			
1) エリヤの決断 (I 列 18:1-15) 2) カルメル山の靈的戦い (I 列 18:16-39) 3) にせ預言者たちの消滅 (I 列 18:40)			
2. エリヤの祈り (I 列 18:41-46)			
1) エリヤの切なる祈り (I 列 18:41) 2) 神様の力 (I 列 18:44) 3) わざわいが去る (I 列 18:46)			
3. エリヤの新しい力 (I 列 19:1-21)			
1) 新しい力 (I 列 19:8) 2) 新しい契約 (I 列 19:9-18) 3) 新しい働き人 (I 列 19:19-21)			

## 週間メッセージの流れ(2020.7.12.-2020.7.18)

### 1)聖日1部(7月12日)→悔い改め運動と罪過のためのいけにえをささげる教会(レビ 5:14-19)

▲序論—すべての困難、家庭の困難、傷に陥らざるに幕屋を作つて全焼のいけにえ、和解のいけにえ、罪のためのいけにえ、罪過のためのいけにえをささげて、すべてを回復しなさい。

①神殿建築を通じて重要な契約をのがさず、すべてを回復しなさい。(契約の箱=契約、机=机のパン、燭台=光、香の壇=香、洗盤=水、庭=未来)

②神殿建築するとき、福音をのがさず、福音を握った次世代が起きてわざわい時代を食い止めるようにしなさい。

③次世代に献金を正しく教えて神殿建築を通じて光の経済を回復するようにしなさい。この契約を握りなさい。

### 2)聖日2部(7月12日)→全焼のいけにえのおしえと神殿(レビ 6:8-13)

▲序論—全焼のいけにえのおしえは火を消すな(24)ということだ。Remnant7人は24する幸せがあった。(W+O)すべての人、教会、次世代が暗やみの中に陥っている。私の靈的状態によって見る目、言葉が変わる。どんな神殿を作るべきか。

①全焼のいけにえの祭壇に火が消えない神殿(レビ6:9、12、13、出29:38-46)→創3:15、出3:18、幕屋に現れた力

②燭台の光を24消さない神殿(出40:1-16)

③垂れ幕の庭に24灯をともす神殿(出27:21)

④結論—三位一体の神様+身分+権威の働き、祭司の亞麻布を着なさい、25神の国を成し遂げるようにしてください。

### 3)区域教材(7月12日)→ 28課(基礎メッセージ2)本来人間と根本問題(創1:27-28、ロマ3:23)

▲序論—なぜ人間は幸せがないのか。誰も教えない靈的事実

①本来の人間=創1:27身分、創1:28権威

②根本問題=問題のはじまり(サタン、地獄の背景、のろいのわざわい)

③サタンがもたらした12の問題と結果(12の問題=落とし穴、枠、わな)

④結論=使17:2-3、キリストの当然性、必然性、絶対性

### 3)釜山(プサン)地域集中伝道集会(7月14日)→

#### ▲第1講義: サミット答え(創37:1-11)

①1講: サミットの座(創37:1-10)→ CVDIP→サミットタイム+サミット姿勢+サミット器

②2講: 灵的サミット(創37:11)→靈的DNA→創41:38(先に持ちなさい)

③3講: 技能サミット(創39:1-8)→絶対計画

④4講: 文化サミット(創39:3)→ 24/25/永遠→神の国(ただ/唯一性/再創造)

#### ▲第2講義: サミットの座(ヨセフと3チーム)

①1講: ヨセフのミッション(創37:1-11)→すべてをあらかじめ持つた者→天命/召命/使命

②2講: ヨセフのインターナンシップ(創41:38)→すべての道を知る者→ただ/唯一性/再創造

③3講: ヨセフの人生フォーラム→すべてを味わう者→ With/Immanuel/Oneness

④結論: 三つの空いた所→ 237の空いた所(原住民)+教会の空いた所(未自立、90%)+エリートの空いた所(10%)

#### ▲テキコチーム: 一生の答え

①みことばの働き→主題+背景/流れ/未来+成就

②疎通(3チーム)→コロ4:7-8(テキコ-私の様子/愛される兄弟/忠実な人物/主にあってともにしもべとなった者/特に送る者/私たちの様子/慰めを伝達する者)

③祈りの働き→答えより靈的状態(With/Immanuel/Oneness味わう状態)+なりたつ答え+神様がくださる祈りの課題が作られる→こうしてこそミッションを与えることができる。

### 4)産業宣教(7月18日)→ OMCと第1、2、3RUTC答え(27)-(教授専門家礼拝契約を持つひとり)(使9:15)

▲今多くの人々が多くの傷の中にいて、靈的問題を知らずにいて、第4次産業があれば大きい変化があるが、この問題の答えは変わらない。人間は靈的存在であるからだ

①契約を持つひとりは必ず神様の未来がある→創37:11、出2:1-10、Iサム1:9-11、Iサム17:18、I列18:1-15、イザ6:1-13、使9:15)→福音と世界福音化

②教授チームの使命(三つをするサミット)→ミッションチーム(Nothing→Everything、天命/召命/使命)+インターナンシップチーム(重要な道を知らせなさい→ただ/唯一性/再創造)+フォーラムチーム(ロマ16:1-23、ロマ16:20、ロマ16:25-27)

③みなさんの存在自体が祝福だ→マタ5:13-16光と塩、Iペテ2:9(王、祭司、預言者の祝福を受けた者)

④結論→正確な福音と私が持つ知識は弟子に伝えられるようになっている。サミットが出てくるようになっている。最後に、みなさんのアイデンティティを知らせてあげなさい。みなさんがその証人だ。弟子が大学の範疇を超えて、世の中に行つて勝てるようにすべき。

### 5)伝道学(7月18日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答え(27)-サミット(使1:8)

▲一つずつだけ実践してみなさい→今日のみことば、今日の祈りは何か。

①神様が用いられるサミット→靈的サミット(靈的DNA)+技能サミット(ただ/唯一性/再創造)+文化サミット(24/25/永遠)

②絶対計画中にあるサミット→絶対契約(福音を悟る幕屋/神殿/教会)+絶対旅程(237/いやし/サミット)+絶対目標(神の国のこと/御座)が出てくる。

③絶対力→絶対不可能、ここに絶対可能が見える。

④結論→すべての人が靈的問題に陥っている。すべての人が靈的な力が必要だ。

### 6)核心訓練(7月18日)→第1、2、3RUTC答え(27)-わざわいを止める祈り運動(列18:41-46)

▲悔い改め祈り→福音と契約をのかしたこと、心を合わせた祈り→ WRC+宣教大会+捨てられた空いた所(ハン・ムヨン教授チーム)→出エジプト/エスティル時代/初代教会(使12:1-25)

①初めての戦い(エリヤの決断=靈的戦いの始まり)→偽り預言者(850人)+カルメル山の靈的戦い+偽り預言者が消滅する

②エリヤの個人祈り→一切実な祈り(列18:41)+力のサイン(列18:44、信仰)+すべての問題解決(使18:46)

③神様が新しい力をくださる→列19:1-8(エリヤが靈的な力を得て40日40夜歩いてホレブ山まで行った)+新しい契約が与えられた(列19:9-18)+新しい働き人を約束された(列19:19-21)

④結論→結局はドンの町に変わった。全国、世界で多くの弟子が起きた。(100人の隠された弟子、隠された7000弟子、全国にいるRemnantが起きた。神様が完全にアラム軍隊に戦わないで勝つようにされた。行かずに世界宣教が起きた。)

### 7)区域教材(7月18日)→ 29課(基礎メッセージ)キリストの奥義(マタ16:13-20)

▲序論→なぜ人間はキリストが必要なのか。人間が解決できない三つの問題→①サタン②のろいとわざわい③地獄背景

①聖書に約束された福音→キリスト

②キリストの奥義(ヨハ19:30、マタ16:13-20)→預言者(原罪解決)、祭司(罪/のろい/わざわい解決)、王(サタン問題解決)

③キリスト体験(ヨハ1:12)→信仰と受け入れ、救い(身分+権威/祝福回復)

④キリストを味わう→ 3つの祝福(マタ16:17-19、岩、権威、天国の鍵)

⑤キリストの命令→最大の委任(マタ28:18-20、マコ16:15-20、ヨハ21:15-18、使1:8、マタ24:14)

⑥結論→キリストの証人、キリストの大天使(使1:8、Iペテ2:9、コリ4:1-2)